※令和４年度以降入学生用

学校番号	217

令和８年度　自立支援コース　ぴあ

教科	教養	科目	生活スキル	単位数	2単位(2,3年)	年次	2，3年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自らの特性を知り、社会における障がいのありかたについて理解を深め、社会の一員として生きていくための学習をします。
高等学校での生活や学習に慣れるとともに、卒業後の就労も視野に入れて「社会での役割」や「仕事に」ついて考えたり、体験したりします。
特定の教科・科目の枠にとらわれず複数の教員がチームを組むなど柔軟に指導に取組んでいきます。

2　学習の到達目標

1)　【知識及び技能】
・社会の一員として生きていくために必要な知識・技能・態度を養う
2)　【思考力、判断力、表現力等】
・個々の生徒が自分の在り方を見つめ、課題を見つけながら対応の仕方を学んでいく。
・自分の適性を理解しながら、将来の進路について考える
3)　【学びに向かう力、人間性等】
・自分の適性を理解し協働作業の中で自らできることを見つけ出し、将来の進路や社会の中での自分のあり方について理解を深める

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自己理解を進める上での自分を見つめなおすスキル。進路選択をする上でどのような選択肢があるかという知識。他者とコミュニケーションをとる上での礼儀作法。様々な道具を使いこなす技術と、手先の巧緻性の向上。	自己理解を進める上で、過去から将来に向けてつなげる深い思考。進路選択の際に、自分の希望と現実とを照らし合わせより良い判断をする力。他者との円滑なコミュニケーションをとるための表現力。	自己理解、進路選択、コミュニケーション力向上、情報機器操作、それぞれのテーマに取り組んだ際に、個々の課題に気付き、克服に向け取り組む。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	畑作業	春夏野菜の栽培 ・作物の選定、育て方調べ ・畝立て、苗植え ・摘芯、剪定、雑草引き ・支柱立て、誘引 ・収穫	a:農機具の使い方、作物の栽培の仕方を学ぶ、報告連絡ができる b:効率よく作業する方法を学ぶ、作業がわからない時相談できる c:与えられた仕事を持続的に取り組む、周りを見て必要な仕事を見つけ取り組む	授業の様子	授業の様子	授業の様子
	商品づくり	文化祭に向けての商品づくり ・商品企画 ・作業工程を分担して制作 ・商品チェック	a:道具の使い方や作業の手順を学ぶ、報告連絡ができる b:効率よく作業する方法を学ぶ、作業がわからない時相談できる c: 与えられた仕事を持続的に取り組む、周りを見て必要な仕事を見つけ取り組む	授業の様子 商品の担当箇所	授業の様子	授業の様子
2学期	物品販売	文化祭での出店・販売 ・店のレイアウト接客当番決め ・陳列計画、内装準備 ・接客練習 ・販売	a:接客応答の仕方を学び、対応する b:相談しながら計画的に出店できる c: 与えられた仕事を持続的に取り組む、周りを見て必要な仕事を見つけ取り組む	接客練習の様子 当日応対の様子	授業の様子 アイデアスケッチ	授業の様子
	畑作業	秋冬野菜の栽培 ・作物の選定、育て方調べ ・畝立て、苗植え ・摘芯、剪定、雑草引き ・支柱立て、誘引	a:農機具の使い方、作物の栽培の仕方を学ぶ、報告連絡ができる b:効率よく作業する方法を学ぶ、作業がわからない時相談できる c:与えられた仕事を持続的に取り組む、周りを見て必要な仕事を見つけ取り組む	授業の様子	授業の様子	授業の様子
	職場体験実習	・自分の適正について考える ・実習先の選択 ・挨拶の練習 ・実習日誌の書き方 ・身だしなみについて ・言葉(敬語等)の使い方 ・体力、持続力の訓練 ・実習先の経路確認 ・就労(職場)体験	a:挨拶や返事、敬語の重要性を理解している。 実習時ふさわしい服装やみだしなみについて理解している。 b: 自分の苦手や得意から向いている職業を調べようとしている。 c:実習に対して前向きに参加している。実習日誌をしっかり書いている。	授業の様子 実習の様子 ワークシート 実習日誌	授業の様子 実習の様子 ワークシート 実習日誌	授業の様子 実習の様子 ワークシート 実習日誌

※令和４年度以降入学生用

3学期	畑作業	・秋冬野菜の収穫 ・次年度に向けての土づくり	a:農機具の使い方、作物の栽培の仕方を学ぶ、報告連絡ができる b:効率よく作業する方法を学ぶ、作業がわからない時相談できる c:与えられた仕事を持続的に取り組む、周りを見て必要な仕事を見つけ取り組む	授業の様子	授業の様子	授業の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度